

# 富山善銀

第169号

発行所  
公益社団法人  
富山県善意銀行  
富山市桜橋通り1-18  
北日本桜橋ビル5階  
電話・FAX(076)431-2239  
印刷所  
北日本印刷株式会社



富山県善意銀行 創立60周年記念大会

私たちの活動

(1) 親切善行活動

(2) 福祉活動

(3) 啓発活動

(4) 貸し出し活動

(5) 拡充活動



## 小さな粒子を考える

富山大学学術研究部教育学系 教授

片岡 弘

突然ですが、あなたは原子や分子といった目には見えない小さな粒子が実在するとお考えでしょうか。もしそうであれば、その根拠をどのように説明されますか？

縁あって、ここ富山で教員志望の学生に化学を教える仕事をしていきます。化学は、学校教育(学習指導要領)の理科のなかでは「粒子」という領域に位置づけられています。なぜ粒子なのでしょう。

歴史の教科書には、古代ギリシャの原子論が登場します。哲学者デモクリトスが世界を形づくる根源として、それ以上分割できない「アトム」を提唱したという話ですが、しばしば空想の産物として紹介されます。

しかし、アトムは、観察や実験の結果をよりよく解釈するためのモデルとして考え出されたようです。たとえば、ストラトンは空気が漏れない金属製の容器を作り、それに息を吹き込んだり、吸い出したりする実験をしたと伝えられています。もしもアリストテレスが主張するようにアトム(とそれらの間の隙間=真空)が存在しないのであれば、何も吹き込めないはずですし(隙間がないため)、何も吸い出せないはず(隙間ができてしまうため)。実際には、ある程度までは空気を吹き込めますし、空気を吸い出すこともできますので、原子論の妥当性が支持されます。つまり、古代ギリシャの原子論は、当時の最先端の実験的証拠に基づき科学的議論であったのです。

じつはこの話は小学校4年生の理科「空気と水の性質」で学習する内容に重なります。もちろん現在では原子の実在を疑う余地はありませんが、児童は科学的知識を暗記するのではなく、古代ギリシャの哲学者のように、目に見える現象を、目に見えないもの(粒子)で説明し、世界を理解しようとしています。未解決の問題に直面したとき、現在得られている有限の情報を活用し、より適切な解決策を導くための力を養っているともいえるでしょう。そこにも粒子を考える意義があると思っています。

末尾になりましたが、元旦の地震と津波で被害を受けた方々に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復興を願うとともに、災害への備えの大切さを新たに思う今日この頃です。

### 能登半島地震 お見舞い申し上げます。

令和六年五月

(公社)富山県善意銀行

理事長 河合 隆

役員一同



# 富山県善意銀行 創立60周年記念大会を 開催しました

2月10日(土)に富山県教育文化会館で富山県善意銀行創立60周年記念大会を開催しました。当日は250人余りの参加者と共に60周年を祝うことができました。

記念大会に先だつて能登半島地震の犠牲者への黙祷を行いました。

## 創立60周年記念アトラクション



大会の幕開けのアトラクションは、富山大学教育学部附属小学校吹奏楽部です。同吹奏楽部は、1987年4月に創部され、令和5年で創部36年目を迎えました。現在、3年生から6年生までの22名の部員で、基礎・

基本を大切にし、聴いてくださる方々に感動していただける演奏を目指して活動しています。県内屈指の吹奏楽部で大阪城ホールで開催される全日本小学生バンドフェスに富山県代表として2年連続で出場し、その美しく澄んだ音色は附属サウンドと高い評価を得ています。

常任指揮者の四十谷諒さんのタクトで演奏

が始まりました。

演奏曲目

- ・ 沈丁花
- ・ バレエ音楽「ガイヌ」より「レズギンカ」
- ・ ロマネスク
- ・ 銀河鉄道999

コンクールで演奏した曲や耳慣れた曲を素晴らしいハーモニーで奏でてくれました。美しい音色に会場の皆さんはうっとり聞き惚れていました。演奏後、大きな拍手がなり続けました。

## 創立60周年記念式典

### 【理事長式辞】



式典の最初は河合隆理事長の式辞です。

「昭和38年に創設された富山県善意銀行は、温かい善意を集め、隣人愛のもと助け合い、支え合う明るい社会を築くことを目指して活動を進め60周年を迎えることができました。これも、善意銀行の活動にご理解ご協力いただいた皆様の功陰です。60年を節目としてさらに善意の輪を広げて参ります」とお礼と決意を述べました。

### 【来賓の皆様のご祝辞】

「富山県知事名誉理事長 新田八朗様」「富山県議会議員 山本徹様」「北日本新聞社社

長 蒲地誠様」「富山県をよくする会会長 金岡克己様」の4人の来賓の方々よりお祝いの言葉をいただきました。皆様、富山県善意銀行がこれまで果たしてきた活動の意義や今後に期待する思いを語ってくださいました。



### 【特別功労者表彰】



直近10年間に、理事長、副理事長を退任された方、理事、監事、本行職員として10年以上務められた方々に感謝状と記念品を贈呈しました。当日出席された、5名の方々に河合理事長から授与しました。

### 特別功労者の皆様

- ・ 理事長職 松任敏雄様 (7年間)
- ・ 副理事長職 島 隆司様 (2年間)
- ・ 理事職 堀 鼎様 (6年間)
- ・ 理事職 寺林 敏様 (6年間)
- ・ 理事職 林 信雄様 (26年間)
- ・ 理事 事務局長職 武内保衛様 (10年間)
- ・ 監事職 利波宗雄様 (24年間)
- ・ 旧職員 小池 満様 (12年間)
- ・ 小林伸男様 (故人) (16年間)
- ・ 石倉秀一様 (16年間)
- ・ 高田郁子様 (20年間)



長年にわたって富山県善意銀行の活動を支えてきてくださった皆様に感謝の意を表することができました。

【60周年記念寄付贈呈】



寄付受領20団体の代表

60周年を記念して、積極的に特色ある社会福祉活動を行っている20団体に10万円ずつ贈呈しました。選考に当たって、県内全域から選ぶこと、NPO団体など比較的規模が小さく、資金面で支援が必要な団体を選ぶように考えました。

寄付贈呈先

- ・富山型デイサービス施設
- 「おらとこ」富山市 「カエルの子」朝日町 「はまなす」入善町 「このゆびとーまれ」富山市 「さづな」黒部市 「よりどころ」高岡市
- ・ひとり親家庭支援団体
- 「えがおプロジェクト」富山市
- ・不登校等 子ども若者支援施設
- 「はぐれ雲」富山市 「みやの森カフェ」砺波市 「大空へ飛べ」小矢部市
- ・児童福祉施設
- 「ひこうき雲」富山市 「ほっと」富山市 「富山県立乳児院」富山市 「こっころ」魚津市 「のどか」氷見市 「リスの森」高岡

市

- ・子どもの難病支援団体
- 「捕食の会」(糖尿病関係)「富山県心臓病の子どもを守る会」「CCTT 小児がんのコト親の会」「AYA世代のがん」



20団体を順に紹介し「このゆびとーまれ」理事長 惣万佳代子様から目録を贈呈しました。寄付を受けた団体は利用者の皆さんのために有効に活用することを計画しております。

親切善行感謝の集い

親切・善行感謝の集いは、毎年2月に、「明るい社会づくり」に多大な貢献のあった方々に対して、その労をねぎらうために開催しています。善行者の深い思いやりの心と行いをたたえ、県善意銀行名誉理事長 新田八朗富山県知事と河合隆理理事長の連名の顕彰状を贈呈し感謝の真心を伝えています。今年度は、コロナのため5年ぶりの開催となりました。顕彰者の総数は個人125名、団体106、計231件となり、たくさんの方々の善行を顕彰することができました。当日は、以下の6人(団体)の方々に代表して顕彰状を進呈しました。

・各種団体推薦の部

(教育部門)「個人の部」

立山町立釜ヶ淵小学校6年

杉田七実様 坂口素子様

(一般部門) 浦田幹子様

・富山県善意銀行推薦の部

(個人の部) 俣本浩司様

(団体の部) ポコ・ア・ポコ代表 梅井明子様

・親切運動推進協力委嘱校の部

氷見市立海峰小学校代表6年 澤井透和様



私たちの身の回りの小さな親切をこれからも増やして、明るい社会をつくっていききたいものです。

謝辞

特別功労者表彰、寄付金受領団体、善行者表彰を代表して前副理事長 寺林敏様より謝辞をいただきました。受賞のお礼と共に富山県善意銀行が社会福祉充実のため着実な歩みを進め、更に発展することを祈念していると心のこもった言葉をいただきました。

5年ぶりに式典が盛大に開催できたこととても嬉しく思っています。当日は、たくさんボランティアの方のお陰で運営できました。深く感謝申し上げます。

私たちの活動 (1)親切善行活動

(2)福祉活動

(3)啓発活動

(4)貸し出し活動

(5)拡充活動



# 親切運動推進協力委嘱校の取組紹介 親切運動の輪が広がっています

## 考えをもって参加するボランティア活動

魚津市立清流小学校

### 1 ベルマーク収集

毎週水曜日に、ボランティア委員会が中心となり、子供たちが家庭で集めたベルマークを回収している。昨年度は、ベルマーク預金で商品を購入する際に、学級活動で話し合う機会を設けた。「オセロ、トランプ、UNO」の3つから、「自分の学級なら、どれがいいか」など考える中で、学級や他者のことを考えて意見をまとめる機会となった。また、ベルマーク活動を身近な活動として捉えることができ、今後のベルマーク活動への参加の意欲付けとなったと思われる。

### 2 募金活動

本校では、各学期に1つ、募金活動を計画している。1学期は「ユニセフ募金」を行った。委員会の子供たちが、募金の使途は全校の投票で決めることを計画した。「①ウクライナ紛争(安全に学べるようにするための募金)」「②安全な水(浄化剤・井戸を手に入れられるようにするための募金)」「③通常募金(募金の使途はユニセフ協会にお任せする)」の3つの選択肢から選び、投票してもらうことになった。ただ単にお金を募金するだけでなく、自分たちの募金をどのように生かしてほしいかを意識する良い機会となった。



## あいさつほかほか言葉週間

富山市立大広田小学校

本校では、運営委員会の子供たちが中心となって、毎朝、挨拶運動を行っています。また、毎月第2週は「あいさつほかほか言葉週間」とし、「挨拶がしっかりとできたか、ほかほか言葉をかけることができたか」を振り返り、誰にでも挨拶をすることや人に優しくすることの大切さについて考える時間としています。さらに、家庭や大広田校区の方々にも、この週間のことをホームページやポスター(大広田地区センターに掲示)で伝え、学校と家庭、地域が三位一体となって挨拶運動に取り組んでいます。

写真は、2年生が運営委員と一緒に挨拶をしている様子です。運営委員だけではなく、クラス単位や一人からでも挨拶運動に参加することができます。これからも家庭と地域と連携して、挨拶と温かな言葉が広がる学校を目指します。



## 心を通わずほかほか言葉週間、花鉢プレゼント

氷見市立海峰小学校

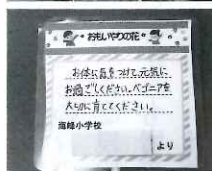
### ○ほかほか言葉週間の実施



学期に1回、ほかほか言葉週間を設け、気持ちのよい言葉遣いや明るい挨拶を意識できるようにしています。週間中は生活委員会が中心となって集会を行ったり、お昼の放送時に挨拶が上手だった児童を紹介したりしています。また、玄関には「海峰小学校思いやりの木」として心が温かくなった言葉や行いを葉っぱに書いて掲示しています。これらの活動を通して、ほかほか言葉の輪が広がってきました。

### ○花鉢プレゼント

毎年、地区の民生委員の方々の協力のもと校区に住む一人暮らしの高齢者にペゴニアの鉢を届ける活動を行っています。5月に一人二鉢のペゴニアを植え、7月の花鉢プレゼントに向けて除草したり、水をあげたりして大切に育てます。花鉢には「大切に育てました」「花を見て元気になってください」など書いたメッセージカードを添えてプレゼントしています。



## 節文の心を引き継ごう

砺波市立出町小学校

本校の児童は、伝統的に「節文の心」を大切に様々なボランティア活動に取り組んでいます。

### 1 朝の清掃活動

登校後、毎日6年生は清掃ボランティア活動に取り組んでいます。朝のわずかな時間でも、学校をきれいにしようとする子供たちの姿が見られます。また、その姿を見た5年生が、自分たちにできることを見つけて行動するなど、6年生の姿を手本に下級生も意欲的に活動し始めています。

【節】  
礼儀正しい子  
仲よく助け合う子  
よく働く子  
【文】  
華・彩りのある子  
言葉の豊かな子  
鍛え合う子



### 2 挨拶の「あいうえお」

生活委員会では、自分も相手も気持ちよくなる挨拶を目指して挨拶の「あいうえお」を合言葉に毎朝挨拶ボランティア活動を行っています。生活委員の挨拶を手本に、さわやかな「おはようございます」という声が校内に響いています。

挨拶の「あいうえお」  
あ…明るい声で  
い…いつも自分から  
う…美しいお辞儀で  
え…笑顔で  
お…大きな声で



### 全校で取り組む親切運動

#### 南砺市立吉江中学校

吉江中学校では、ボランティア委員会が中心となって毎年アルミ缶回収を行っています。今回は6月20日から4日間実施しました。学級ごとに集まった個数をグラフに表し、見える化したことでたくさんのアルミ缶が集まりました。2学期にも学級単位とは異なる方法で楽しみながら集める予定です。今後、この回収したアルミ缶で得られた収益金で福祉用具を購入し、社会福祉施設への寄贈を予定しています。



### 親切運動の取り組みについて

#### 富山県立入善高等学校

##### 【緑豊かなまちづくり】

平成26年度より取り組んでいる「花いっぱい大作戦」を、5月26日木曜日に行いました。本校農業科の生徒が育てた花苗を入善町の「水の小径（こみち）」に定植する活動です。今年度の第1回目は、昨年度も行ったベテランの2年生普通科です。同じ2年農業科の生徒たちに教わりながら、花の種類や色のバランスなどを考え配置を決めます。次に花の苗を手際よく植えていき、土をかけ、水をまき完成です。わいわいガヤガヤ、話をしながら作業をしながら笑顔いっぱい



り組んだ結果、それぞれに素敵な花壇が9つも出来上がり「水の小径」が元気いっぱいになりました。第2回目は、10月に1年生が挑戦します。町民の皆さんに季節ごとの花を楽しんで頂けたらと思います。



私たちの活動

(1) 親切善行活動

(2) 福祉活動

(3) 啓発

10987  
魚富立 山波  
津山市愛と善  
善誠銀 善銀  
銀行(昭  
銀(4443  
4644・6  
37)6)

14131211  
射滑黒水  
水川部見  
市善善善  
善

銀銀銀  
平(昭  
20585049  
1959)

## 令和六年能登半島地震 義援金について

元旦に発生した能登半島地震は能登地方や県内各地に大きな被害をもたらしました。

仕事始めの日に義援金を持参された方、学校で集めた義援金を送金されるなど善意銀行の会員の皆様からの支援の輪が広がっています。

本行で受け付けた義援金はまとめて本行名義で日本赤十字社にお届けします。

義援金の領収書と寄付による免税書類は富山県善意銀行名で発行します。

皆で復興に協力しましょう。義援金お待ちしております。

## 令和6年度 総会のご案内

日時 令和6年6月10日(月) 15:00  
会場 電気ビル 4階 光の間  
内容 令和5年度事業報告 収支決算報告  
役員変更 その他

お願い

・欠席される方は、委任状の葉書の提出をお願いいたします。

とやまのことなら  
**北日本新聞**



ニュースサイトは **webun+**  
»» webun.jp

〒930-0094 富山市安住町 2-14  
TEL 076-445-3300



すべての人々の幸せと発展のために。  
**SHINAGAWA**

(株)品川グループ本社

トヨタモビリティ富山(株) 富山ダイハツ販売(株)  
トヨタL&F富山(株) 山室重機(株)

〒930-0018 富山市千歳町2丁目5番26号  
Tel.076-444-4141  
<https://www.shinagawa-group.co.jp/>

会報への掲載広告を募集しています。詳細については、事務局にお問い合わせください。